

平成 20 年度

# 事業報告書

(平成 20 年 4 月 1 日から平成 21 年 3 月 31 日まで)

学校法人 第一藍野学院

## I 学校法人の概要

### 1. 設置の目的

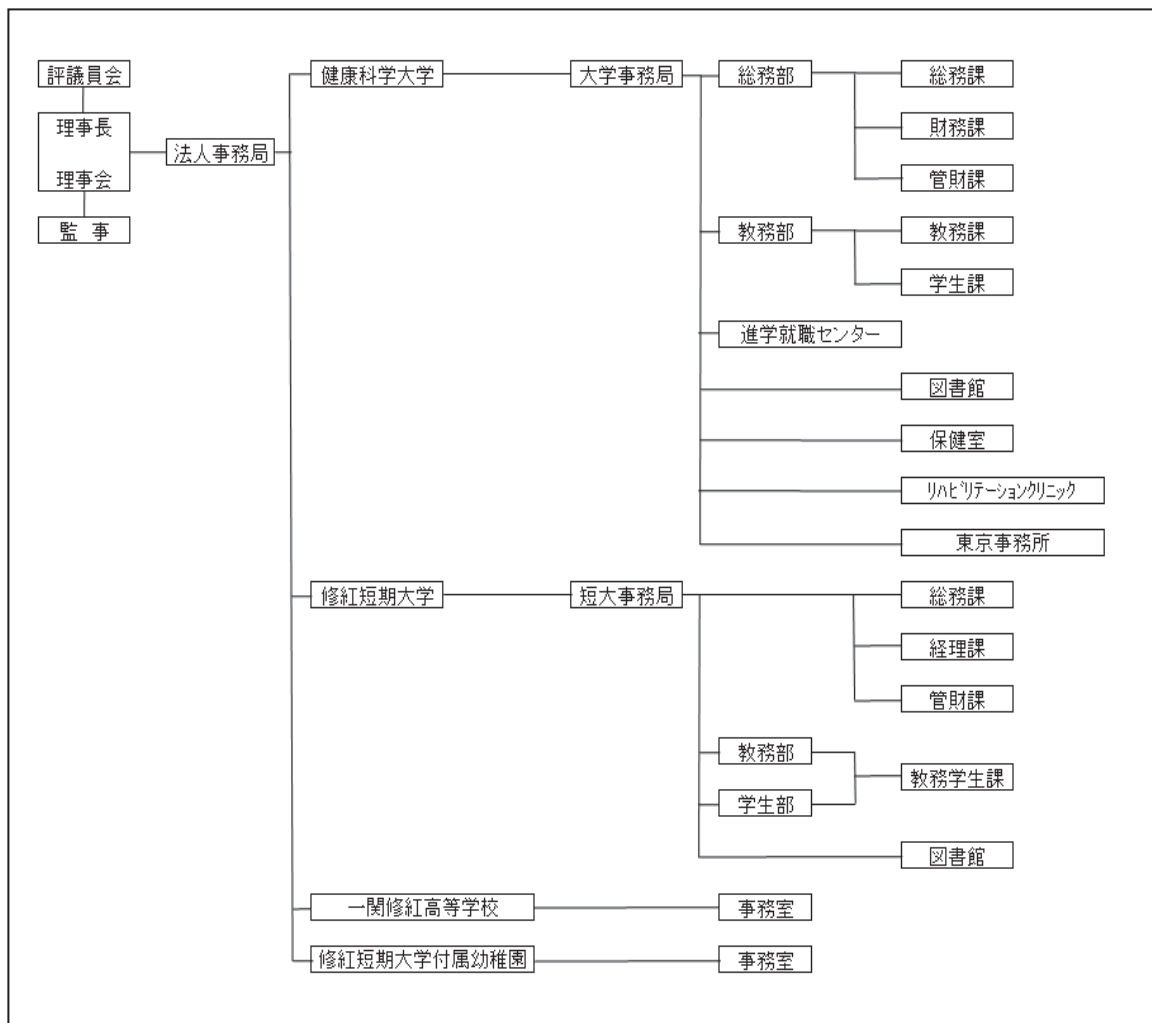
本学校法人第一藍野学院は、教育基本法及び学校教育法に従い、大学、短期大学、高等学校並びに幼稚園を設置し、教育及び学術の研究を行い、社会に貢献できる人材を育成することを目的としている。

### 2. 沿革

明治36年	3月	岩手県下私立裁縫修紅学校開校文部大臣認可
昭和23年	3月	学制改革により一関修紅高等学校設置認可
26年	3月	学校法人として法人組織変更、「学校法人一関修紅高等学校」と称する
28年	3月	修紅短期大学設置文部大臣認可
32年	1月	修紅短期大学附属幼稚園設置認可
33年	1月	修紅短期大学に保育科増設認可
36年	1月	一関修紅高等学校に普通科増設認可
42年	2月	一関修紅高等学校に商業科設置認可
60年	4月	「学校法人修紅学院」を「学校法人第一麻生学園」に名称変更。それに伴い、設置校「修紅短期大学」を「麻生東北短期大学」に、「一関修紅高等学校」を「麻生一関高等学校」に、「修紅短期大学附属幼稚園」を「麻生東北短期大学附属幼稚園」に名称変更。(寄附行為変更認可)
63年	2月	麻生一関高等学校に情報システム科及び生活教養科設置認可
平成2年	4月	麻生一関高等学校家政科廃止
2年12月		学校法人第一麻生学園事務所所在地を、岩手県一関市萩荘字竹際49番地の1に移転
7年	9月	麻生一関高等学校情報システム科を廃止し、商業科に合併
11年	4月	麻生東北短期大学「生活科学科」を、「生活文化学科」に名称変更
13年	4月	「学校法人第一麻生学園」を「学校法人第一藍野学院」に名称変更。それに伴い、設置校「麻生東北短期大学」を「修紅短期大学」に、「麻生一関高等学校」を「一関修紅高等学校」に、「麻生東北短期大学附属幼稚園」を「修紅短期大学附属幼稚園」にそれぞれ名称変更
14年12月		健康科学大学設置文部科学大臣認可
15年	4月	健康科学大学開学
		学校法人第一藍野学院事務所所在地を、山梨県南都留郡富士河口湖町小立7187番地に移転
		修紅短期大学「生活文化学科」を「食物栄養学科」に名称変更(平成15年3月25日認可)
15年12月		学校法人第一藍野学院従たる事務所を、岩手県一関市萩荘字竹際49番地の1に設置

- 17年 4月 一関修紅高等学校「商業科」募集停止（平成16年9月21日認可）
- 18年 9月 健康科学大学リハビリテーションクリニック開院
- 20年 4月 健康科学大学福祉心理学科発達臨床心理コース新設
- 21年 3月 一関修紅高等学校「商業科」廃止認可
- 21年 4月 修紅短期大学附属幼稚園の園舎を移転・新築し、所在地を岩手県一関市萩荘字竹際71番地の2に変更

3. 組織 (平成21年3月31日現在)



#### 4. 設置校の概況

##### a. 定員及び在籍者数

(平成20年5月1日現在) (単位:名)

区 分	平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	定 員	在籍者	定 員	在籍者	定 員	在籍者	定 員	在籍者
学生数								
大学	1,100	854	1,100	1,127	1,100	1,110	1,090	1,081
理学療法学科	330	297	330	404	330	399	320	420
作業療法学科	330	299	330	398	330	408	330	384
福祉心理学科	440	258	440	325	440	303	440	277
短期大学	180	222	180	232	180	223	180	184
食物栄養学科	80	83	80	88	80	87	70	65
幼児教育学科	100	139	100	144	100	136	110	119
高等学校	720	331	720	370	720	339	720	338
幼稚園	270	212	270	201	270	197	270	183

(注): 大学の定員は、作業療法学科各10名、福祉心理学科40名の編入定員を含む。

##### b. 教員数

(平成20年5月1日現在) (単位:名)

区 分	平成18年度					平成19年度					平成20年度						
	教 授	助 教 授	講 師	助 手	合 計	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	合 計	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	合 計
大 学	30	11	11	6	58	29	20	4	6	2	61	22	23	6	6	3	60
短期大学	11	6	4	4	25	6	6	4	4	1	21	6	6	3	4	1	20
高等学校					28						29						28
幼稚園					9						9						10
合 計					120						120						118

##### c. 職員数

(平成20年5月1日現在) (単位:名)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
大 学	26	34	48	43
短期大学	14	14	8	11
高等学校	3	3	6	5
幼 稚 園	1	1	3	3
合 計	44	52	65	62

(注): リハビリテーションクリニック職員は、大学職員数に含む。

## 5. 役員の状況

### a. 理事（定員8～10名）

（平成21年3月31日現在）

理事・監事の 区別	氏名	常勤・非常勤	任期		選任区分等	
			就任年月日 (重任年月日)	任期終了 年月日	号	選任区分
理事長	小山 英夫	非常勤	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
理事	折茂 肇	常勤	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	1号	学長
理事	伊藤 隆造	常勤	H18. 4. 1	H21. 3. 31	2号	評議員会において選任
理事	小山 昭夫	非常勤	H19. 2. 1	H21. 3. 31	2号	評議員会において選任
理事	深澤 行雄	常勤	H20. 1. 9	H21. 3. 31	2号	評議員会において選任
理事	宮近 スイ子	非常勤	H14. 11. 7 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
理事	岡崎 泰	非常勤	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
理事	小佐野 常夫	非常勤	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者

### b. 監事（定員2名）

（平成21年3月31日現在）

理事・監事の 区別	氏名	常勤・非常勤	任期		選任区分等	
			就任年月日 (重任年月日)	任期終了年 月日	号	選任区分
監事	加藤 正芳	非常勤	H17. 1. 21 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31		
監事	山本 嘉人	非常勤	H19. 2. 1	H21. 3. 31		

### c. 評議員（定員17～21名）

（平成21年3月31日現在）

氏名	任期		選任区分等	
	就任年月日 (重任年月日)	任期終了年月日	号	選任区分
折茂 肇	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	1号	法人教職員
伊藤 隆造	H18. 4. 1	H21. 3. 31	1号	法人教職員
池田 由紀江	H19. 5. 24	H21. 3. 31	1号	法人教職員
毛利 平	H19. 5. 24	H21. 3. 31	1号	法人教職員
深澤 行雄	H20. 1. 9	H21. 3. 31	1号	法人教職員
佐藤 基	H20. 4. 1	H21. 3. 31	1号	法人教職員
千葉 正	H 3. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	2号	法人が設置する学校の卒業生
船山 タヅ子	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	2号	法人が設置する学校の卒業生
蜂谷 隆博	H18. 4. 1	H21. 3. 31	2号	法人が設置する学校の卒業生

宮近 スイ子	H14. 11. 7 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
瓜生 万里	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
大澤 仲昭	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
岡崎 泰	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
小山 英夫	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
古川 國久	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
宮下 悦俊	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
渡辺 芳明	H15. 4. 1 (H18. 4. 1)	H21. 3. 31	3号	学識経験者
小山 昭夫	H19. 2. 1	H21. 3. 31	3号	学識経験者

## II 事業の概要

本学校法人 第一藍野学院の平成 20 年度における事業の概要は、以下のとおりである。

### 1. 法人

#### ①役員等について

##### a. 理事の改選

林重雄理事の辞任を承認した。(平成 20 年 7 月 30 日開催の理事会・評議員会)

##### b. 評議員の改選

林重雄評議員の辞任を承認した。(平成 20 年 7 月 30 日開催の理事会・評議員会)

#### ②平成 20 年度教職員の採用について

##### a. 健康科学大学

教員 採用 10 名 (教授 1 名・准教授 2 名・講師 2 名・助教 4 名・助手 1 名)

退職 12 名 (教授 6 名・准教授 2 名・講師 0 名・助教 3 名・助手 1 名)

職員 採用 1 名、退職 3 名

リハビリテーションクリニック職員 採用 4 名、退職 2 名

##### b. 修紅短期大学

教員 採用 2 名 (助教 2 名)

##### c. 一関修紅高等学校

教員 採用 2 名、退職 2 名

職員 採用 1 名

##### d. 修紅短期大学附属幼稚園

教員 採用 1 名

## 2. 健康科学大学

### a. 国家試験合格率の向上について

各種国家試験の合格率向上を目指し、早期に習熟度教育を実施した結果、平成 20 年度の国家試験合格率は以下のとおりとなった。今後も合格率の向上を目指し努力する。

国家試験合格者数

[注意1 「新卒」：平成20年4月1日から平成21年3月31日までに卒業した者（平成20年9月卒業者を含む）]

[注意2 「既卒」：平成20年3月31日までに卒業した者]

国家資格名称	健康科学大学			全国			
	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	
理学療法士		<b>97</b>	<b>89</b>	<b>91.8</b>	<b>9,119</b>	<b>8,291</b>	<b>90.9</b>
	新卒	81	78	96.3	8,103	7,634	94.2
	既卒	16	11	68.8	1,016	657	64.7
作業療法士		<b>125</b>	<b>97</b>	<b>77.6</b>	<b>6,675</b>	<b>5,405</b>	<b>81.0</b>
	新卒	92	73	79.3	5,213	4,490	86.1
	既卒	33	24	72.7	1,462	915	62.6
社会福祉士		<b>104</b>	<b>43</b>	<b>41.3</b>	<b>46,099</b>	<b>13,436</b>	<b>29.1</b>
	新卒	76	37	48.7			
	既卒	28	6	21.4			
精神保健福祉士		<b>68</b>	<b>41</b>	<b>60.3</b>	<b>7,186</b>	<b>4,434</b>	<b>61.7</b>
	新卒	53	38	71.7			
	既卒	15	3	20.0			
ダブル受験*		<b>38</b>	<b>24</b>	<b>63.2</b>			

\*ダブル受験：社会福祉士+精神保健福祉士ダブル受験者

### b. コンプライアンスの確立について

「行動憲章」、「公益通報者の保護」とともに平成 20 年 4 月 1 日に制定した。

### c. 外部資金の獲得

平成 20 年度文部科学省科学研究費補助金 採択件数 1 件 金額 1040 千円獲得。

### d. 学長選考について

折茂肇学長の任期が平成 21 年 3 月 31 日で満了となるため、学長選考委員会が設置され、折茂肇氏を学長候補者とし再任し理事会へ「答申書」が提出された。これを受け平成 21 年 1 月 29 日開催の理事会において審議し、折茂肇氏の学長への再任が承認された。

任期は平成 21 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日までの 3 年間

### e. 寄附講座

平成 19 年度に設置した「健康加齢医学講座」が 2 年目を迎えた。

【寄附者：エスエス製薬株式会社】

講座開設期間：平成 19 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日（3 年間）

寄附予定額：90,000 千円（3 年間合計）

平成 20 年度：30,000 千円

※尚、この寄付講座は今年度で打ち切りとなった。

### f. 発達臨床心理コース新設

心理学をもっと詳しく学びたいという要望に応じて、福祉心理学科に 4 月より

「発達臨床心理コース」を新設した。乳幼児から高齢者までの心の発達を学び、カウンセリングをはじめとする心のケアを行うための知識と技術を身につけ、卒業時には認定心理士（認定資格）を取得できる。

### 3. 修紅短期大学

#### a. 学長選考について

毛利平学長の任期が平成 21 年 3 月 31 日で満了となるため、所定の手続きを経て平成 21 年 3 月 27 日開催の理事会において毛利平学長の再任が承認された。

任期は平成 21 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日までの 2 年間

#### b. 提携教育ローンの締結

北日本銀行（岩手県盛岡市中央通 1-6-7）との間に提携教育ローンの協定を締結した。

融資対象は本法人が設置する学校（健康科学大学、修紅短期大学、一関修紅高等学校）に入学予定または在学中の学生・生徒の保護者で、融資金額は 500 万円以内、担保・保証人は不要、在学期間中の元金返済据置ができるなど様々な工夫がされた制度となっている。

### 4. 一関修紅高等学校

#### a. 特色ある学校づくりの推進

課外活動の積極的な推進を行い、普通科（幼児教育コース）では修紅短期大学幼児教育学科への進学を前提として専門教育の充実を行った。また、個別指導の徹底を図り、進学率及び就職率の向上を目指した。

### 5. 修紅短期大学附属幼稚園

#### a. 幼稚園の移転及び建設

旧園舎の老朽化に伴い園児の安全性を確保することが困難になったことから、幼稚園を修紅短期大学キャンパス内に移転・新築した。

新園舎は、平成 20 年 10 月 1 日に着工し、平成 21 年 2 月 27 日竣工。また、園地面積が 7,484.83 m<sup>2</sup>、園舎が木造平家建 1,238.19 m<sup>2</sup>（床面積）と、岩手県内の幼稚園では類を見ないほど広々とした教育環境を有する幼稚園となった。

#### b. 教育環境の整備

新園舎建設に伴い、経年劣化が著しかった園庭遊具の購入・設置を行った。

また、保護者サービスの向上を目指し、岩手県南地域では先駆けて、保護者が携帯電話で幼稚園バスの所在地を確認できるシステム「ちやくバスメール（幼稚園バスGPS位置確認システム）」を導入した。これにより事故や季節的要因によって幼稚園バスが遅延した場合でも保護者及び園児が屋外で待機する必要がなくなった。



### Ⅲ 財務の概要

#### 平成 20 年度決算の概要

##### 1. 資金収支計算書

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
学生生徒納付金収入	1,774,356,000	1,772,403,535	1,952,465
手数料収入	21,421,780	19,999,090	1,422,690
寄付金収入	30,000,000	30,000,000	0
補助金収入	339,138,526	339,580,786	△ 442,260
資産運用収入	1,595,619	1,812,829	△ 217,210
事業収入	39,760,000	43,785,555	△ 4,025,555
医療収入	55,777,000	55,918,980	△ 141,980
雑収入	48,114,000	57,835,085	△ 9,721,085
借入金等収入	200,000,000	200,000,000	0
前受金収入	1,039,176,000	1,043,184,800	△ 4,008,800
その他の収入	452,231,213	463,966,971	△ 11,735,758
資金収入調整勘定	△ 1,218,713,900	△ 1,254,673,424	35,959,524
前年度繰越支払資金	835,507,821	835,507,821	0
収入の部合計	3,618,364,059	3,609,322,028	9,042,031
支出の部			
人件費	1,320,274,000	1,311,969,148	8,304,852
教育研究経費支出	374,651,000	369,457,443	5,193,557
管理経費支出	325,627,000	307,530,097	18,096,903
借入金等利息支出	4,021,000	4,019,882	1,118
借入金等返済支出	12,830,000	12,830,000	0
施設関係支出	351,488,000	346,635,021	4,852,979
設備関係支出	43,763,124	43,763,124	0
その他の支出	506,788,050	534,159,171	△ 27,371,121
	(538,124)		
[予備費]	14,461,876		14,461,876
資金支出調整勘定	△ 120,051,000	△ 101,159,535	△ 18,891,465
次年度繰越支払資金	784,511,009	780,117,677	4,393,332
支出の部合計	3,618,364,059	3,609,322,028	9,042,031

注記 予備費の使用額は、教育研究用機器備品支出 538,124円である。

「資金収支計算書」は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対するすべての収入・支出の内容を明らかにし、且つ支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

平成 20 年度の資金収支規模は 36 億 900 万円となりました。資金収入と資金支出の差額である平成 21 年度へ繰り越した支払資金は 7 億 8,000 万円、平成 19 年度から繰り越された支払資金は 8 億 3,500 万円であり 5,500 万円減少しています。予算との対比で見ますと、収入は 900 万円、支出は 400 万円下回る結果となりました。

次に、予算との対比で主な科目について説明します。

##### (1) 収入

###### ①学生生徒納付金収入：100 万円減

授業料等収入によるものです。

###### ②手数料収入：100 万円減

主に志願者数の減少によるものです。

###### ③事業収入：400 万円増

主にスクールバス及び寮費収入によるものです。

⑤雑収入：900万円増

主に高校入学延期料収入によるものです。

⑥前受金収入：400万円増

平成21年度入学者の手続金によるものです。

⑦その他の収入：1,100万円増

主に預り金、仮払金によるものです。

⑧資金収入調整勘定 3,500万円減は、各収入科目のうち本年度において資金の受け入れがないことを示す控除調整科目であり、主に地方公共団体補助金によるものです。

(2) 支出

①人件費支出：800万円減

主に職員人件費減少によるものです。

②教育研究経費支出：500万円減

主に業者委託等の経費の見直しによるものです。

③管理経費支出：1,800万円減

主に業者委託等の経費の見直しによるものです。

④施設関係支出：400万円減

幼稚園園舎新築に伴う減少となっております。

⑥その他の支出：2,700万円増

主に前期末未払金、預り金、修学旅行預り資産繰入によるものです。

2. 消費収支計算書

(単位 円)

消費収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
学生生徒納付金	1,774,356,000	1,772,403,535	1,952,465
手数料	21,421,780	19,999,090	1,422,690
寄付金	30,000,000	37,013,162	△ 7,013,162
補助金	339,138,526	339,580,786	△ 442,260
資産運用収入	1,595,619	1,812,829	△ 217,210
事業収入	39,760,000	43,785,555	△ 4,025,555
医療収入	55,777,000	55,918,980	△ 141,980
雑収入	48,114,000	57,835,085	△ 9,721,085
帰属収入合計	2,310,162,925	2,328,349,022	△ 18,186,097
基本金組入額合計	△ 207,421,000	△ 146,912,003	△ 60,508,997
消費収入の部合計	2,102,741,925	2,181,437,019	△ 78,695,094
消費支出の部			
人件費	1,320,274,000	1,313,699,548	6,574,452
教育研究経費	655,231,000	651,443,737	3,787,263
管理経費	358,347,000	340,229,102	18,117,898
借入金等利息	4,021,000	4,019,882	1,118
資産処分差額	47,997,250	47,997,250	0
徴収不能額	1,114,000	1,113,075	925
	(582,250)		
[予備費]	14,417,750		14,417,750
消費支出の部合計	2,401,402,000	2,358,502,594	42,899,406
当年度消費支出超過額	298,660,075	177,065,575	
前年度繰越消費支出超過額	2,971,675,419	2,971,675,419	
翌年度繰越消費支出超過額	3,270,335,494	3,148,740,994	

注記 予備費の使用額は、資産処分差額 582,250円である。

「消費収支計算書」は、当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状態が健全であるかどうかを示すものであります。計算目的に違いはありますが、いわば企業会計の損益計算書に当たるものであります。

#### (1) 収入

帰属収入は、法人に帰属する負債とならない収入で資金収入の当該科目と同額であります。各科目の帰属収入に対する割合は、学生生徒納付金：76.1%、手数料：0.8%、寄付金：1.5%、補助金 14.5%、事業収入：1.8%、医療収入：2.4%、雑収入：2.4%となります。帰属収入から基本金組入額を控除した消費収入の合計は 21 億 8,100 万円となり予算との対比で見ますと 7,800 万円の増額となりました。

#### (2) 支出

消費支出の合計は、23 億 5,800 万円となりました。各科目の帰属収入に対する比率は、人件費：56.4%、教育研究経費：28.0%、管理経費：14.6%となります。

#### (3) 消費収支差額

消費収入の部合計 21 億 8,100 万円に対し、消費支出の部合計 23 億 5,800 万円であり消費収支差額は、1 億 7,700 万円の支出の超過となりました。この結果、前年度繰越消費支出超過額を加減すると、翌年度に繰越される消費支出超過額は、31 億 4,800 万円となります。

### 3. 貸借対照表の概要

平成 20 年度末の法人の財産状態を示しています。資産の部の合計は、前年度に比べて 1,700 万円の増加となり、資産から負債を引いた額(正味財産)は、50 億 8,000 万円となり 3,000 万円の減少となりました。

#### 4. 決算額の推移

##### (1) 資金収支計算書

(単位 円)

科 目		H18年度	H19年度	H20年度
資金 収入 の 部	学生生徒納付金収入	1,937,002,334	1,869,019,751	1,772,403,535
	手数料収入	31,127,270	25,129,080	19,999,090
	寄付金収入	16,137,000	31,900,000	30,000,000
	補助金収入	446,089,275	378,800,278	339,580,786
	資産運用収入	1,761,073	1,594,497	1,812,829
	事業収入	54,400,794	47,878,868	43,785,555
	医療収入	9,479,238	34,447,866	55,918,980
	雑収入	152,947,722	85,485,090	57,835,085
	借入金等収入	550,000,000	0	200,000,000
	前受金収入	1,240,046,000	1,168,959,900	1,043,184,800
	その他の収入	721,955,879	653,051,244	463,966,971
	資金収入調整勘定	△ 1,468,990,654	△ 1,298,243,223	△ 1,254,673,424
	前年度繰越支払資金	837,448,690	841,219,696	835,507,821
	収入の部合計	4,529,404,621	3,839,243,047	3,609,322,028
資金 支出 の 部	人件費支出	1,639,959,692	1,349,320,851	1,311,969,148
	教育研究経費支出	436,046,269	375,444,116	369,457,443
	管理経費支出	336,251,748	350,647,071	307,530,097
	借入金等利息支出	12,285,791	4,259,577	4,019,882
	借入金等返済支出	565,660,000	215,660,000	12,830,000
	施設関係支出	36,694,276	597,500	346,635,021
	設備関係支出	80,215,029	28,584,436	43,763,124
	資産運用支出	0	10,000	0
	その他の支出	825,629,105	789,628,725	534,159,171
	資金支出調整勘定	△ 244,557,255	△ 110,417,050	△ 101,159,535
	次年度繰越支払資金	841,219,696	835,507,821	780,117,677
	支出の部合計	4,529,404,351	3,839,243,047	3,609,322,028

##### (2) 消費収支計算書

(単位 円)

科 目		H18年度	H19年度	H20年度	
消費 収入 の 部	学生生徒納付金	1,937,002,334	1,869,019,751	1,772,403,535	
	手数料	31,127,270	25,129,080	19,999,090	
	寄付金	16,137,000	33,490,220	37,013,162	
	補助金	446,089,275	378,800,278	339,580,786	
	資産運用収入	1,761,073	1,594,497	1,812,829	
	事業収入	54,400,794	47,878,868	43,785,555	
	医療収入	9,479,238	34,447,866	55,918,980	
	雑収入	152,947,722	90,334,890	57,835,085	
	帰属収入合計	2,648,944,706	2,480,695,450	2,328,349,022	
	基本金組入額合計	△ 135,124,086	△ 44,212,255	△ 146,912,003	
	消費収入の部合計	2,513,820,620	2,436,483,195	2,181,437,019	
	消費 支出 の 部	人件費	1,540,517,414	1,340,122,451	1,313,699,548
		教育研究経費	673,589,262	676,296,994	651,443,737
		管理経費	360,831,330	386,191,436	340,229,102
借入金等利息		12,285,791	4,259,577	4,019,882	
資産処分差額		63,496,802	77,374,042	47,997,250	
徴収不能額		260,000	6,608,750	1,113,075	
消費支出の部合計	2,650,980,599	2,490,853,250	2,358,502,594		
当年度消費収支超過額	△ 137,159,979	△ 54,370,055	△ 177,065,575		
前年度繰越消費収支超過額	△ 2,862,733,462	△ 2,999,893,441	△ 2,971,675,419		
基本金取崩額	0	82,588,077	0		
翌年度繰越消費収支超過額	△ 2,999,893,441	△ 2,971,675,419	△ 3,148,740,994		

## (3) 貸借対照表

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度
固定資産	6,063,658,505	5,701,168,376	5,739,030,720
有形固定資産	6,055,910,640	5,672,911,511	5,708,534,269
その他の固定資産	7,747,865	28,256,865	30,496,451
流動資産	1,005,432,642	908,441,578	888,250,069
現金預金	841,219,696	835,507,821	780,117,677
未収入金	148,221,024	58,512,373	87,269,604
立替金	158,722	3,975,824	3,783,323
仮払金	15,833,200	10,445,560	8,260,170
修学旅行預り資産	0	0	8,819,295
資産の部合計	7,069,091,147	6,609,609,954	6,627,280,789
負 債 の 部			
科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度
固定負債	194,839,159	167,960,959	338,211,359
長期借入金	94,270,000	81,440,000	249,960,000
退職給与引当金	100,569,159	86,520,959	88,251,359
流動負債	1,754,164,083	1,331,718,890	1,209,292,897
短期借入金	215,660,000	12,830,000	31,480,000
未払金	253,631,567	114,776,950	101,315,835
前受金	1,240,046,000	1,168,959,900	1,043,184,800
預り金	35,634,966	28,543,999	33,312,262
修学旅行預り金	9,191,550	6,608,041	0
負債の部合計	1,949,003,242	1,499,679,849	1,547,504,256
基 本 金 の 部			
科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度
第1号基本金	7,947,981,346	7,909,605,524	8,056,517,527
第4号基本金	172,000,000	172,000,000	172,000,000
基本金の部合計	8,119,981,346	8,081,605,524	8,228,517,527
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度
翌年度繰越消費支出超過額	△ 2,999,893,441	△ 2,971,675,419	△ 3,148,740,994
科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	7,069,091,147	6,609,609,954	6,627,280,789
※ 減価償却累計額	2,028,975,937	2,280,952,423	2,366,829,634

## 5. 財務比率の推移

分類	比率名	算式	評価	平成18年度	平成19年度	平成20年度	全国平均		
貸借対照表関係比率	自己資金は充実されているか	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資産}}$	△	72.4%	77.3%	76.6%	85.3%	
		消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資産}}$	△	-42.4%	-45.0%	-47.5%	-9.2%	
		基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	△	98.3%	98.8%	96.6%	96.6%	
	長期資金で固定資産は賄われているか	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	▼	118.4%	111.6%	113.0%	100.0%	
		固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金} + \text{固定負債}}$	▼	114.1%	108.0%	105.9%	90.7%	
	資産構成はどうか	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	85.8%	86.3%	86.6%	85.4%	
		有形固定資産構成比率	$\frac{\text{有形固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	85.7%	85.8%	86.1%	59.0%	
		その他の固定資産構成比率	$\frac{\text{その他の固定資産}}{\text{総資産}}$	▼	0.1%	0.4%	0.5%	26.3%	
		流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	△	14.2%	13.7%	13.4%	14.6%	
		減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	～	29.4%	33.6%	34.3%	44.6%	
	負債に備える資産が貯蓄されているか	内部留保資産比率	$\frac{\text{運用資産} - \text{総負債}}{\text{総資産}}$	△	-13.2%	-8.5%	-9.5%	26.3%	
		運用資産余裕比率	$\frac{\text{運用資産} - \text{外部負債}}{\text{消費支出}}$	△	15.3%	27.8%	24.8%	1.5%	
		流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	△	57.3%	68.2%	73.5%	247.9%	
		前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	△	67.8%	71.5%	74.8%	320.9%	
	負債の割合はどうか	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}}$	▼	2.8%	2.5%	5.1%	8.8%	
		流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債}}$	▼	24.8%	20.1%	18.2%	5.9%	
		総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	▼	27.6%	22.7%	23.4%	14.7%	
		負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	▼	38.1%	29.3%	30.5%	17.2%	
	消費収支計算書比率	経営状況はどうか	帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入} - \text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	△	-0.1%	-0.4%	-1.3%	5.8%
		収支構成はどうか	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	～	73.1%	75.3%	76.1%	54%
寄付金比率			$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	△	0.6%	1.4%	1.6%	2.7%	
補助金比率			$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	△	16.8%	15.3%	14.6%	10.2%	
支出構成は適切であるか		人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	▼	58.2%	54.0%	56.4%	49.6%	
		教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	△	25.4%	27.3%	28.0%	34.8%	
		管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	▼	13.6%	15.6%	14.6%	7.3%	
		借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	▼	0.5%	0.2%	0.2%	0.4%	
		基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	△	5.1%	1.8%	6.3%	12.1%	
減価償却費比率		$\frac{\text{減価償却費}}{\text{消費支出}}$	～	10.6%	12.7%	14.7%	9.9%		
収入と支出のバランスはとれているか		人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	▼	79.5%	71.7%	74.1%	91.7%	
		消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	▼	105.5%	102.2%	108.1%	107.2%	

(注1) 評価: 「△高い値が良い」「▼低い値が良い」「～どちらともいえない」

(注2) 総資金=負債+基本金+消費収支差額

自己資金=基本金+消費収支差額

運用資産=その他の固定資産+流動資産

外部負債=総負債-(退職給付引当金-前受金)